

Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ 第62回 定期演奏会

4/24_土



会場＝オーバード・ホール

開演＝14:00(開場13:00)

入場料＝2,000円(全席指定) ※当日券の販売はございません
 (「友の会」会員 無料/全席指定・要事前申込)

指揮／松尾 葉子

ベルリオーズ：序曲《ローマの謝肉祭》作品9

ドビュッシー：牧神の午後への前奏曲

サン＝サーンス：交響詩《死の舞踏》作品40

リムスキー＝コルサコフ：交響組曲

「シェエラザード」作品35

桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ コンチェルト実習公開授業

5/15_土 16_日
公演中止



会場＝富山市民芸術創造センター・リハーサル室

開演＝両日とも14:00(開場13:00)

入場方法＝「友の会」会員様限定(無料/全席指定・要事前申込)

指揮／田中 一嘉

独奏／桐朋学園大学院大学第2年次生

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番

変ホ長調 作品73「皇帝」より 第2、3楽章

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77
 より 第3、4楽章
 (演奏順不同)

桐朋アカデミー・オーケストラ 第63回 定期演奏会

6/5_土



会場＝オーバード・ホール

開演＝14:00(開場13:00)

入場料＝2,000円(全席指定) ※当日券の販売はございません
 (「友の会」会員 無料/全席指定・要事前申込)

指揮／中田 延亮

ラヴェル：組曲「クープランの墓」(管弦楽版)

ドビュッシー：交響組曲「春」

ストラヴィンスキー：バレエ音楽「火の鳥」組曲(1945年版)

【謹告】COVID-19感染拡大に伴う入国制限が緩和される見通しが立たないため、指揮者のパスカル・ロフェ氏の招聘を断念し、代わりまして中田延亮氏が出演いたします。指揮者変更に伴う曲目の変更はございません。また、チケット代金の払い戻しはございません。何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

桐朋アカデミー・オーケストラ 2021 春季コンサート・スケジュール

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※本公演は、お客様同士の座席間隔を十分に空ける等の座席配置とさせていただきます理由により、完全申込制(指定席)といたします。

※友の会会員証ではご入場できませんので、別途会員様向けにお送りした案内のとおり、事前にお申込みをいただきますようお願いいたします。なお、申込多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※未就学児のご入場はご遠慮願います。

※一般有料チケットは3月2日(火)より下記プレイガイドにて発売予定。(規定枚数に到達次第、ご案内終了とさせていただきますので予めご了承ください。)

※公演当日に座席番号が明記されたチケットを必ずお持ちください。お忘れになられた場合や紛失の際は、ご入場をお断りいたしますのでご注意ください。

※5月「コンチェルト実習公開授業」は座席数の都合により、一般席の販売・配布は行いませんので、予めご了承ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー「友の会」への新規ご入会は、当面の間、募集を停止させていただきます。

チケット販売所/アスネットカウンター(オーバード・ホール1F) ※公演当日の当日券の販売はございません。

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部教学課 TEL.076-434-6800



TOHO Academy Orchestra

演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

2021 春季コンサート出演者プロフィール

【指揮】
松尾 葉子
Yoko Matsuo



4/24 国

1982年フランスのブザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。

1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1982年帰国後名古屋フィルを指揮し、名古屋デビュー。1983年『若い芽のコンサート』でNHK交響楽団を指揮。1984年レディース・オーケストラ・ジャパン、二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラデビュー。1990年労働省婦人週間のポスターになる。TOYP世界大賞受賞。

1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて『ヴェルディ：レクイエム』を演奏し、好評を博す。平成28年度

愛知県芸術文化選奨を、令和2年度第44回知立文化賞を受賞。

著書『指揮者にミューズが微笑んだ』（2003年論創社）、「指揮者、この瞬間」（2008年樹立社）がある。中日新聞・東京新聞コラム執筆。2006年中日新聞「エンタ目」執筆。自身の編曲による、女声合唱のための「6つのエスプリ」出版（オフィス・リラン）。1992年より水彩画を大潮会展に出品。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年4月より愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、ブザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。

現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者、アンサンブル・フォルテ指揮者、トリフォニーホール・ジュニア・オーケストラ音楽監督、女声合唱団マドンナ「かきつばた」ディレクターを務める。

【指揮】
田中 一嘉
Kazuoshi Tanaka



5/15 国・16 国

東京生まれ。桐朋学園大学音楽学部卒業。指揮を故斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の各氏に師事。コントラバスを江口朝彦、堤俊作の両氏に師事する。在学中より同大オーケストラ定期演奏会、オペラ公演等を指揮し、故斎藤秀雄、森正、秋山和慶の各氏、及び、ブロードス・アール氏、河野俊達氏、フランコ・フェラーラ氏の指導を受ける。

学外では、藤原歌劇団、東京アカデミー合唱団指揮者として、数多くのオペラ、宗教音楽分野での実績を積み。

1976年、大学在学中に、第4回民音指揮者コンクール（現、東京国際音楽コンクール〈指揮〉）入選。奨励賞受賞。卒業後、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮者、群馬交響楽団指揮者を歴任。これまでに東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団、九州交響楽団、千葉交響楽団、オー

ケストラ・アンサンブル金沢等、日本の主要オーケストラを指揮する。

1992年には、ヤナーチェク春の国際音楽祭（チェコ・オストラヴァ）にてヨーロッパデビュー。1995年には、カルロビ・ヴァリ交響楽団を指揮。2000年、ドイツ・ロットヴァイル夏の音楽祭、2001年、ベルリン日本週間での公演、2003年、ウィーン・ムジークフェラインザールでの日境合同第九演奏会等を指揮。

教育方面では作陽音楽大学（現、くらしき作陽大学）、昭和音楽大学・大学院の非常勤講師として長年、後進の指導に力を注ぐ。また、日本各地のジュニアオーケストラの指導、指揮など、その活動は多岐に及んでいる。

（公・財）千葉交響楽団の特別支援学校への移動音楽教室の指揮、また、30年以上にわたり全国聾学校合奏コンクール（公益財団聴覚障害者教育福祉協会主催）の審査委員を務めるなど福祉教育にも積極的に取り組んでいる。

【指揮】
中田 延亮
Nobuaki Nakata



6/5 国

京都生まれ。筑波大学医学専門学群在学中に桐朋学園ソリスト・ディプロマコースに入学、コントラバスを専攻する一方で指揮を学び、在学中より活動を開始する。その後2005年より本拠を欧州に移しウィーン市音楽院古楽科などで更に学んだ。また巨匠ジャン・フルネ氏に認められ、最晩年の生徒として師事し薫陶を受ける。

07年ブルガリアのスタラザゴラ歌劇場でヨーロッパデビュー、またドナウ交響楽団主催の国際指揮者コンクールで第1位を受賞。その後はラトヴィア国立交響楽団とのエストニアツアーなど各国への客演を続けている。08年にはブラジルにおける日本人移民100周年を記念して、リオデジャネイロの伝統ある市立劇場で開催された「日伯交流音楽会」に招聘されベトロプラス交響楽団を指揮した。14年、群馬県で群馬バロックオーケストラを創設、同団とは後期バロックをレパートリーの中心として共に活動を続けている。17年に開催されたBlue

Danube オペラ指揮者コンクールで第2位入賞。現代作品の演奏にも積極的に取り組み、アンドリス・ゼニティス（ラトヴィア）、ガブリエル・ペニード（ブラジル）など各国の若い世代の作曲家から絶大な信頼を寄せられている。

これまでにポルト・アレグレ交響楽団（ブラジル）、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、京都市交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、九州交響楽団、九州管楽合奏団、神戸市室内合奏団、群馬交響楽団、ブラショフ歌劇場（ルーマニア）などに客演している。2008-10年スタラザゴラ歌劇場首席客演指揮者。

コントラバス奏者としては新日本フィルハーモニー交響楽団とパレンシア歌劇場管弦楽団に在籍した他、オーストリア・スペインの古楽団体、室内アンサンブルの公演にも数多く参加した。

秋季コンサート
の 予 定

9/18 国
特別演奏会
◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

10/23 国
協奏曲のひとつき
◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール

11/4 国・5 国
第49回室内楽定期演奏会
◎開演/両日共19:00
◎会場/富山市民プラザ
アンサンブルホール

11/14 国
特別演奏会
◎開演/14:00
◎会場/オーバード・ホール



Academy Orchestra

桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

9/18 土



写真提供:札幌交響楽団

会場=オーバード・ホール

開演=14:00(開場13:00)

入場料=3,000円(全席指定) ※当日券の販売はございません
(「友の会」会員 無料/全席指定・要事前申込)

指揮/尾高 忠明

ソプラノ/中村 恵理

モーツァルト:交響曲 第35番 ニ長調「ハフナー」K.385

R.シュトラウス:8つの歌 作品10 より「献呈」「万霊節」

4つの歌 作品27 より「ツェツィーリエ」「明日の朝」

5つの歌 作品32 より「愛の賛歌」

ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番 ニ短調 作品47

桐朋学園大学院大学

桐朋アカデミー・オーケストラ

コンチェルト実習

第1期、第2期総合公演

10/22 金・23 土



会場=オーバード・ホール

開演=22日・19:00(開場18:00)、23日・14:00(開場13:00)

入場方法=「友の会」会員様限定 (無料/全席指定・要事前申込)

指揮/十束 尚宏

独奏/桐朋学園大学院大学第2年次生

モーツァルト:ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466

ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」

シューマン:ピアノ協奏曲 イ短調 作品54

ショスタコーヴィチ:ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77
(演奏順不同)

桐朋アカデミー・オーケストラ

特別演奏会

11/14 日



©satoru mitsuta

会場=オーバード・ホール

開演=14:00(開場13:00)

入場料=3,000円(全席指定) ※当日券の販売はございません
(「友の会」会員 無料/全席指定・要事前申込)

指揮/デリック・イノウエ

ピアノ/鐵 百合奈

ブラームス:ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 作品15

マーラー:交響曲 第1番 ニ長調「巨人」

11/4 木・5 金

桐朋オーケストラ・アカデミー
第49回 室内楽定期演奏会

※学内選抜グループによる室内楽プログラム

会場=富山市民プラザ アンサンブルホール

開演=両日とも19:00(開場18:00)

入場方法=「友の会」会員様限定(無料/全席指定・要事前申込)

桐朋アカデミー・オーケストラ 2021秋季コンサート・スケジュール

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。演奏会等に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。

※本公演は、お客様同士の座席間隔を十分に空ける等の座席配置とさせていただきます理由により、完全申込制(指定席)といたします。

※友の会会員証ではご入場できませんので、別途会員様向けにお送りしたご案内のとおり、事前にお申込みをいただきますようお願いいたします。なお、申込多数の場合は、抽選とさせていただきます。

※未就学児のご入場はご遠慮願います。

※一般有料チケットは7月1日(木)より下記プレイガイドにて発売予定。(規定枚数に到達次第、ご案内終了とさせていただきますので予めご了承ください。)

※公演当日に座席番号が明記されたチケットを必ずお持ちください。お忘れになられた場合や紛失の際は、ご入場をお断りいたしますのでご注意ください。

※10月「コンチェルト実習 第1期、第2期総合公演」および11月「第49回室内楽定期演奏会」は一般席の販売、配布は行いませんので、予めご了承ください。

※桐朋オーケストラ・アカデミー「友の会」への新規ご入会は、当面の間、募集を停止させていただきます。

チケット販売所/アスネットカウンター(オーバード・ホール1F) ※公演当日の当日券の販売はございません。

■主催/桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社

■後援/富山県、(一社)富山県芸術文化協会

■お問い合わせ/〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部教学課 TEL.076-434-6800



演奏を通して、音楽の本質に触れる。

《桐朋オーケストラ・アカデミー》は、プロ・オーケストラ奏者育成のための教育機関として、富山市の協力のもと、1995年9月、呉羽に開校いたしました。開校以来、桐朋学園の伝統である合奏教育を主とした独自のカリキュラムを編成し、内外の一流の教授陣が指導にあたっています。《桐朋アカデミー・オーケストラ》は、その教育成果を発表する実践の場として、教授陣及び、ここで研修する国内外各地で選抜された学生を中心に組織され、定期演奏会、特別演奏会、桐朋学園大学院大学生をソリストとする協奏曲のひとつとき等の公演を行い、地域の文化活動にも貢献しています。

TOHO Academy Orchestra

9/18^土

2021 秋季コンサート出演者プロフィール



【指揮】 尾高 忠明 Tadaki Odaka

1947年生まれ。ロンドン交響楽団、ロンドン・フィル、BBC交響楽団、バーミンガム市交響楽団ほか国内主要オーケストラへの定期的な客演に加え、最近ではベルリン放送交響楽団、hr交響楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団等へ客演している。

2017年BBCウェルズ・ナショナル交響楽団首席指揮者就任（現桂冠指揮者）から30年に当たりオール・エルガーによる記念コンサートが開催された。2018年4月からは1年間のミュージック・アドヴァイザーを経て、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督に就任した。

1991年度サントリー音楽賞受賞。1993年ウェルズ音楽演劇大学より名誉会員の称号、ウェルズ大学より名誉博士号を、1997年英国エリザベス女王より大英勲章CBEを授与された。さらに1999年には英国エルガー協会より日本人初のエルガー・メダルを授与されている。2012年有馬賞（NHK交響楽団）、2014年北海道文化賞、2018年度関西音楽クリティック・クラブ賞本賞、大阪文化祭賞、日本放送協会放送文化賞、2019年第49回JXTG音楽賞洋楽部門本賞を受賞。

現在NHK交響楽団正指揮者、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督、BBCウェルズ・ナショナル管弦楽団桂冠指揮者、札幌交響楽団名誉音楽監督、東京フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、読売日本交響楽団名誉客演指揮者、紀尾井ホール室内管弦楽団桂冠名誉指揮者。また東京藝術大学名誉教授、相愛大学、京都市立芸術大学音楽学部客員教授、国立音楽大学招聘教授を務めている。



【ソプラノ】 中村 恵理 Eri Nakamura

大阪音楽大学、同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所を経て、2008年英国ロイヤル・オペラにデビュー。翌年、同劇場の『カプレーティ家とモンテッキ家』にアンナ・ネトレブコの代役として出演し、一躍脚光を浴びる。

2009年BBC主催カーディフ・シンガー・オブ・ザ・ワールドにてオーケストラ、歌曲両部門においてファイナルに進出。翌年、英インディペンデント紙「Talent2010」音楽家部門に選出。

2010-2016年、バイエルン国立歌劇場のソリストとして専属契約。『フィガロの結婚』『スザンナ役でデビュー後、『魔笛』『ドン・ジョヴァンニ』『カプレーティ家とモンテッキ家』『愛の妙薬』『ヘンゼルとグレーテル』『ボリス・ゴドゥノフ』『ホフマン物語』等で主要キャストを務める。

2016年には『チェネレトラ』クロリダ役でウィーン国立歌劇場にデビュー。その他、ワシントン・ナショナル・オペラ、ベルリン・ドイツ・オペラ、オヴィエド歌劇場、ザルツブルグ州立歌劇場等客演多数。また、ロンドン・フィル、フランス放送響、バイエルン放送響、チェコ・フィル等との共演、ヴァチカンでのローマ法王への御前演奏、マドリッド国立音楽堂での室内楽ソリスト等、コンサートでも活躍している。

2021年はNHKニューイヤーパーオペラコンサートをはじめ、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、札幌交響楽団との共演、また12月には新国立劇場『蝶々夫人』タイトルロールでの出演が予定されている。

2012年度アリオン賞、2015年度芸術選奨文部科学大臣新人賞、2017年JXTG音楽賞洋楽部門奨励賞、2017年度兵庫県芸術奨励賞の各賞を受賞。大阪音楽大学客員教授、東京音楽大学非常勤講師。

10/22^金・23^土



【指揮】 十束 尚宏 Naohiro Totsuka

東京に生まれる。5歳よりピアノを高柳朝子氏に師事。桐朋学園大学指揮科及び研究科に学ぶ。故森正、高階正光、小澤征爾、秋山和慶、黒岩英臣、尾高忠明の各氏に師事。

1982年「第17回民音指揮者コンクール」第1位。1983年、1984年タンゲルウッド音楽祭にフェロシップ・コンダクターとして招かれ、パースタイン、ブレヴィン、スラットキン、マズアの各氏等に師事し、クーセヴィツキー指揮大賞を受賞。1984年ボストン交響楽団にて小澤征爾氏のアシスタントを務め、同年新日本フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮。1984年-85年ベルリンに留学。

1989年NHK交響楽団定期演奏会を指揮。群馬交響楽団正指揮者、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団常任指揮者、広島交響楽団音楽監督を歴任。1997年フランス「ノルマンディーの10月」音楽祭に広島交響楽団と共に招かれる。

2002年よりローム財団奨学金を得、その後もウィーン国立歌劇場で研鑽を積む。海外ではコーミッシュ・オパー・ベルリン、ドイツ・ヘッセン州立劇場（ウィースバーデン）、ブリュッセル・モネ劇場等、ドイツ、フランス、ベルギー、ハンガリー等の歌劇場やオーケストラに客演。

2011年大阪音大ザ・カレッジ・オペラハウス「ねじの回転」（プリテン）公演第66回文化庁芸術祭大賞受賞。2012年小澤征爾音楽塾オペラ公演、又2012年、2013年サイトウ・キネン・フェスティバルで小澤塾オペラ、オケ公演を指揮。2013年新国立劇場でオペラ「夜叉ヶ池」（香月修）初演。又最近では作曲・編曲活動も行っており、2011年にTondichtung “Zu einer Geschichte”と“Zwischenspiel”を、2012年にSymphonie、2013年にOuverture、2014年に“Apokalypse”、2015年に“Aufstieg zum Himmel”と“Scherzo”を、2016年に“Renaissance”、2017年6月にKammersymphonie “Passion Christi”を初演。2018年3月、“Aus dem Gilgamesch-Epos”を初演、9月再演。ウィーン在住。

11/14^日



【指揮】 デリック・イノウエ Derrick Inouye

カナダ生まれの指揮者デリック・イノウエは、印象深く国際的な経歴とオーケストラの指揮経験を豊富に持ち、またオペラの世界においても輝かしい成果を挙げている。2003年にメトロポリタン・オペラでペルリオーズ「ベンヴェヌート・チェッリーニ」の新演出を指揮しデビューを飾って以来、ブッチーニ「トスカ」、ドニゼッティ「ドン・パスカルーレ」、ペルリオーズ「ファウストの劫罰」、ワーグナー「ワルキューレ」「ジークフリート」などを指揮、メット・イン・ザ・パークスでの「椿姫」公演も指揮している。

2001年から2003年には、ニュルンベルク・オペラの第1カペルマイスターを務めた。その他、シュトゥットガルト・オペラ、イングリッシュ・ナショナル・オペラ、ニース・オペラ、ニューヨーク・シティ・オペラ、バンクーバー・オペラ、ライプツィヒ放送管弦楽団、フィンランド放送管弦楽団、トロント交響楽団、バンクーバー交響楽団等とししばしば共演。また、カナダのレジナ交響楽団の音楽監督も務めた。

日本においてはこれまでに、群馬交響楽団のほか、新日本フィル、大阪フィル、京都市響、名古屋フィル、仙台フィル、札幌響、広島響等と共演。セイジ・オザワ松本フェスティバルにも招かれている。

デリック・イノウエは、1985年に名誉あるヴィットリオ・グイ指揮コンクールで優勝、その後シエナのアカデミア・ムジカレ・チギアナにおいてフランコ・フェラーラに師事。1982年には、タンゲルウッドで、小澤征爾、エリッヒ・ラインスドルフ等のもとでフェロシップ・コンダクターを務める。初期の指揮法は小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明の下で日本の桐朋学園大学音楽学部において学んだ。



【ピアノ】 鐵 百合奈 Yurina Tetsu

2019年、N&FよりCDデビュー。「レコード芸術」で準特選盤、毎日新聞で特薦盤に選ばれる。同年よりベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲演奏シリーズを開催、NHKからドキュメンタリーが放映される。

多くのリサイタルを開くほか、読売日本交響楽団、東京交響楽団、広島交響楽団などオーケストラとの共演も多い。

第86回日本音楽コンクール第2位、岩谷賞（聴衆賞）、三宅賞。第4回高松国際ピアノコンクール審議員特別賞。第20回日本クラシック音楽コンクール高校の部第1位、グランプリ。第11回大阪国際音楽コンクール、第14回ローゼンストック国際ピアノコンクール、各第1位。

2015年、皇居内桃華堂において御前演奏を行う。2017年度香川県文化芸術新人賞受賞。ヤマハ音楽振興会、よんでん文化振興財団、岩谷時子 Foundation for Youth、宗次エンジェル基金より、奨学金の助成を受ける。

学術面では、論文「『ソナタ形式』からの解放」で第1回柴田南雄音楽評論賞（本賞）を受賞、翌年「演奏の復権：『分析』から音楽を取り戻す」で第5回同本賞を連続受賞。

東京藝術大学附属音楽高等学校、同大、同修士課程、同博士後期課程を修了、論文「演奏解釈の流行と盛衰、繰り返される『読み直し』：18世紀から現在に至るベートーヴェン受容の変遷を踏まえて」で博士号を取得。2020年より桐朋学園大学院大学専任講師に就任。



桐朋学園大学院大学 桐朋アカデミー・オーケストラ

コンチェルト実習

[第1期・第2期総合公演]

2021年 10月22日(金)・23日(土)

会場／オーバード・ホール

開演／22日(金)…19:00 (開場18:30) 23日(土)…14:00 (開場13:30)

指揮／十束 尚宏 (桐朋学園大学院大学特別招聘教授) 管弦楽／桐朋アカデミー・オーケストラ
独奏／桐朋学園大学院大学 第2年次生

[10月22日(金)]

モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466
第1楽章 阿久津 彩音 / 第2・3楽章 北野 裕子

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
第2・3楽章 高東 奈央

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
第2・3楽章 野中 里奈

[10月23日(土)]

シューマン：ピアノ協奏曲 イ短調 作品54
第1楽章 森 美矩 / 第2・3楽章 佐藤 祐希

ショスタコーヴィチ：ヴァイオリン協奏曲 第1番 イ短調 作品77
第3・4楽章 西崎 七海

- 演奏曲目・出演者等に変更になる場合もあります。演奏会に関する最新情報は、本学ホームページ(<http://www.tohomusic.ac.jp>)をご覧ください。
- 本公演は、お客様同士の座席間隔を十分に空ける等の座席配置とさせていただきます理由により、完全申込制(指定席)といたします。
- 公演当日は、友の会会員証ではご入場できませんので、お送りする座席番号が明記されたチケットを必ずお持ちください。お忘れになられた場合や紛失の際は、ご入場をお断りいたしますのでご注意ください。
- 本公演は一般席の販売、配布は行いませんので、予めご了承ください。
- 桐朋オーケストラ・アカデミー「友の会」への新規ご入会は、当面の間、募集を停止させていただきます。
- 主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財)富山市民文化事業団、富山市、富山市教育委員会、(株)北日本新聞社
- 後援／富山県、(一社)富山県芸術文化協会
- お問合せ／〒930-0138 富山市呉羽町1884-17 桐朋学園音楽部門富山キャンパス事務部教学課 TEL.076-434-6800

桐朋オーケストラ・アカデミー

第 49 回 室内楽定期演奏会

2021 年 11 月 4 日(木)・5 日(金)

両日とも 18:00 開場・19:00 開演

富山市民プラザ アンサンブルホール

◆11 月 4 日(木)

ジブコヴィッチ：トリオ・パー・ウノ より 第 1、第 2 楽章

栗屋翔太郎(Perc.)、尾形賢一(Perc.)、瀧澤綾子(Perc.)

ガバーユ：レクリエーション

中島巧乃介(Tp.)、藤野千鶴(Hr.)、原啓悟(Tb.)、高橋歩夢(Pf.)

カプレ：五重奏曲 より 第 1、第 4 楽章

齋藤志野(Fl.)、藤本茉奈美(Ob.)、岡田佳菜子(Cl.)、門田奈々(Fg.)、佐藤祐希(Pf.)

モーツァルト：フルート四重奏曲 ニ長調 K.285

齋藤志野(Fl.)、山本実希(Vn.)、北谷茉莉子(Va.)、森百々恵(Vc.)

メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲 第 6 番 ヘ短調 作品 80 より 第 1、第 4 楽章

武田七星(Vn.)、岩崎朱里(Vn.)、志村恵梨子(Va.)、雲竜笙子(Vc.)

ハーゼネール：もうひとりのティル・オイレンシュピーゲル

若杉知怜(Vn.)、布施砂丘彦(Cb.)、宇根康一郎(Cl.)、門田奈々(Fg.)、藤野千鶴(Hr.)

◆11 月 5 日(金)

ドビュッシー：弦楽四重奏曲 ト短調 作品 10 より 第 1、第 4 楽章

和田恵理子(Vn.)、原麻美子(Vn.)、北谷茉莉子(Va.)、森百々恵(Vc.)

ランナー：モーツァルト 作品 196

若杉知怜(Vn.)、阿部幸奈(Vn.)、本田梨紗(Va.)、二瓶日歌(Vc.)、黒岩哲(Cb.)

ボザ：3つの小品

森葵(Tp.)、瀬戸口茜(Tp.)、春日美生(Hr.)、松本祐介(Tb.)

トマジ：世俗と神聖な 5 つの踊り

江黒奏美(Fl.)、浜松笑美(Ob.)、宇根康一郎(Cl.)、西口真央(Fg.)、白戸麻未(Hr.)

ブルーメル：木管五重奏曲 作品 52

富樫咲菜(Fl.)、山館兄孟(Ob.)、東出菜々(Cl.)、大庭杏里(Fg.)、篠邊千菜(Hr.)

※本公演は、事前にお申込みいただいた、桐朋オーケストラ・アカデミー「友の会」会員様とご同伴者様のみがご入場いただけます。
友の会会員証ではご入場できませんので、会員様向けにお送りしたご案内のとおり、事前にお申込みをいただきますようお願いいたします。
なお申込多数の場合は、抽選とさせていただきますので予めご了承ください。

※本公演の一般席の販売、配布は行いませんので、予めご了承ください。

※演奏曲目・出演者等は変更になる場合もあります。

主催／桐朋オーケストラ・アカデミー、桐朋学園大学、桐朋学園大学院大学、(公財) 富山市民文化事業団、富山市

富山県教育委員会、(株) 日本新聞社

後援／富山県、(一社) 富山県芸術文化協会

お問い合わせ／〒930-0138 富山市呉羽町 1884-17 桐朋学園音楽部門 富山キャンパス事務部教学課 Tel.076-434-6800